

2019年度
第1回 U14北海道 Development Center
Interconference

開催要項

1. 主催 一般財団法人 北海道バスケットボール協会
2. 主管 札幌地区バスケットボール協会
3. 後援 北海道教育委員会 (公財)北海道体育協会 北海道中学校体育連盟
札幌市教育委員会
4. 趣旨
 - ・各地区の代表となる優秀な素質を持つ選手や可能性の高い選手に、プレー機会の公平性を保つ交流試合を多く経験させることにより、個の技術力、精神力、コミュニケーション力等を更に向上させる。
 - ・交流試合を通して、基本技術・基本戦術を理解させ、徐々に要求を高めながら指導し選手の育成を図る。
 - ・各地区の指導者にとっては、選手が将来成長するための土台となる技術・戦術・トレーニングに関する指導力を向上させる研鑽の場とする。また、暴言暴力のない指導はもちろんのこと、指導者として模範となる姿を表現することを心掛けさせ、信頼できる優秀な指導者を養成する。
 - ・国民体育大会の少年の部5ブロック代表選手候補となる選手の発掘と育成につなげる。
5. 期日 2020年3月28日(土)～3月29日(日)
6. 開催地 札幌市
会場：厚別区体育館、札幌市内中学校

7. 実施要項

①参加要件

- ・各地区のDC参加者で構成されたU14・男女の種別各1チームを基本とする。
なお、札幌地区(札幌市内と札幌市以外)については3チームとする。
- ・U13の選手のみ、またはU14の選手のみでチームを構成できない地区については、U13の選手をU14のDCIに出場させても構わない。
- ・16チームに満たない種別については、交流戦形式を北海道バスケットボール協会が決定する。※参加しない地区は早急に連絡すること。

②競技方法

- ・ブロック交流戦、同位戦トーナメント式交流戦

③日程

- ・28日(土) 9:00 ブロック交流戦
- ・29日(日) 9:00 同位戦トーナメント交流戦

④参加資格

- ・本年度道協会に加盟登録済みの選手で、各地区DCに参加した選手で構成するチームであること。
- ・各地区の中学校に在籍する生徒で、当該中学校長あるいはクラブ責任者が出場を認めた生徒であること。
- ・参加チームのスタッフ(コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャー)は当該中学校の校長あるいはクラブ責任者が認めた者とする。また、ベンチで指揮をとる者は、JBA公認D級コーチ以上とし、試合中ベンチで指揮をとる者は、ホルダーを必ず首から掲げる。
- ・本交流戦は、コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーのなかで審判を割り当てる帯同審判制とする。帯同審判はJBA公認(C級以上)が望ましい。申し込みの時に、審判を

明記する。

⑤登録人数

- ・1チームは、コーチ1名、アシスタント・コーチ1名、マネージャー1名、選手15名以内の合計18名以内とする。

⑥組合せ

- ・北海道バスケットボール協会が決定し、2月19日(水)までに北海道バスケットボール協会HPに掲載する。

⑦競技規則

- ・(公財)日本バスケットボール協会による最新の競技規則による。
- ・JBAによる最新のマンツーマンディフェンスの基準規則に則る。

※DCの交流戦であることから、選手の出場などについては、別に定める特別ルールとする。

⑧ユニフォーム

- ・各地区DCで準備することは難しいと考え、各中学校・クラブのユニフォームとする。

⑨参加料 個人参加料 3,000 円とする。

⑩申込期間 1月30日(木)~2月10日(月)厳守

インターネットで申込をしてから、参加料の振込をすること。

⑪申込方法

TeamJBAのチーム/団体責任者からログインして、大会一覧から北海道DCI U14を選んで参加申込をする。

※インターネットで一度登録すると変更できないので注意して入力すること。その後コンビニでの参加料支払いとなる。この際TeamJBAのシステム利用料として273円がかかる。

⑫その他

- ・選手はスポーツ傷害保険に加入しておくことを原則とし、事故の処理については各チームにおいておこなうこと。
- ・選手の変更については、道協会HPからダウンロードした変更届を使用し、必要事項を記入の上、3月2日(月)までに、申込アドレスに送信すること。
- ・ユニフォームの色は、対戦表の左を淡色、右を濃色とする。
- ・チーム表彰、個人表彰は行わない。
- ・代表者等による事前の打ち合わせ、開・閉会式は実施しない。
- ・2日目の試合順、会場はHPで確認すること。
- ・コーチ、アシスタント・コーチ、マネージャーについては、交通費・宿泊費を本協会の旅費規程に基づき支給する。生徒がスタッフの場合は支給しない。